2025年度 シラバス&レッスンプラン

1	科目	講師	提出	
	訪日観光マーケティングI	米田 浩三	25年 1月12日	
	学科 国際観光ビジネス訪日科	学年 1年 前期 6 後期	授業の方法 講義 講義時限数 15 単位数 2	
新型コロナウイルスが収束し、世界中から多くの外国人観光客が日本を訪れるようになりました。このような環境の中で日本の訪日旅行(インバウンド) の現状について学び、もっと訪日外国人旅行者に日本旅行を楽しんでもらうために何をすべきかアイデアを描く力が身に付けられます。				
<講義概要>				
日本のインバウンドの現状把握。日本のインバウンドの歴史を解説。インバウンド強化の為の世界主要国の施策と生徒の国の施策と日本の施策の違いを解説。訪日外国人旅行者の日本に対するイメージと来日目的を解説。				
<授業の進め方>				
☑ 講義☑ グループワーク□ 実技・演習□ フィールドワーク□ 実習○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○				
<授業計画全体における講義・演習・実習の割合>				
講義 100 % 演習 % 実習 %				
<到達目標レベル(何を、どのレベルに)>				
もっと多くの訪日外国人旅行者に日本に来てもらうために、日本は何をしなければならないか、何をアピールしなければならないかを考え提案出来る様にする。				
<レッ 回	ノスンプラン(時限ごとの項目スケジュール権 	既要)> 授業計画	テキスト・使用資料その他	学生PC利用
1	授業の進め方を説明。 マーケティングとは何た	・ ・を理解してもらう。	講師作成P. Point	
2	日本のインバウンドの現状		JNTO統計資料	
3	日本のインバウンドの現状	JNTO統計資料		
4	国別訪日外国人旅行者数の推移の把握	JNTO統計資料		
5	世界の主要国のインバウンド強化の為の施策に	JNTO統計資料		
6	日本のインバウンド強化施策について	講師作成P. Point		
7	日本のインバウンドの歴史とビジット・ジャパン	講師作成P. Point		
8	訪日外国人旅行者の日本に対するイメージ解説	ŧ	講師作成P. Point	
9	訪日外国人旅行者の来日目的について解説		講師作成P. Point	
10	訪日外国人旅行者が日本を旅行している時に関	困っている事の解説	講師作成P. Point	
11	オーストラリアからのインバウンド・ビジネスに	講師作成P. Point		
12	もっと多くの訪日外国人を受け入れるために日	なし		
13	もっと多くの訪日外国人を受け入れるために日	なし		
14	国内線エアラインコードと日本の主要都市の都	講師作成P. Point		
15	前期授業のまとめ	講師作成P. Point		
<授業時間外の学習(準備学習・復習・宿題等)>				
勇気を出して街で出会う外国人旅行者に来日理由や困っている事等質問してその回答を授業で発表して貰いたい。				
<成績評価方法·基準>				
試験と ☑ 試験期間中 評価 ☑ 筆記試験(70 %) □ 小テスト(%) ☑ レポート(20 %) □ その他(%) 評価方法 □ 講義時限内 方法 □ 実技試験(%) ☑ 受講態度(10 %) □ 作品(%) ↓ ()				

<教員紹介>

日本でビジット・ジャパン・キャンペーンが開始された年から旅行会社でオーストラリアに駐在。 多くのオーストラリア人を日本に送客した経験や、その 時の業務を具体的に解説しながら授業を行います。